

ひびき通信

平成 25 年
10 月版

栗谷町内会からも菓子のプレゼント

グループホーム響に敬老の日のお祝いとして栗谷町内会（岸景美会長）から、お菓子のプレゼントが届きました。写真は、今年、洋菓子店「N A K A G A M E」の焼き菓子。同店は川崎市のマイスターに選ばれている名店。さっそくおやつにいただきました。



職員の熱演に拍手喝采

特製ちらし寿司と紅白まんじゅうでお祝い

デイサービス響では九月十六、十七日の二日間、敬老の日になんだ演芸会を開催しました。フラダンスやウクレレ演奏、日本舞踊、二人羽織、ヒゲダンスなど、職員たちの熱のこもった出し物に、ご利用者たちは楽しいひとときを過ごしました。



ドレスに首飾りでハワイアン気分満点のフラダンス

りお化粧する二人羽織など、普段とは違うスタッフたちの

熱演、奮闘ぶりに、ご利用者たちも大きな拍手を送っていました。
また、おやつには、めでたい紅白まんじゅうがご利用者一人ひとりに配られました。「紅白まんじゅうなんて久しぶりね」と全部平らげて「おいしかった」。楽しくておいしい一日を満喫していました。

フラダンスにハワイ気分、二人羽織に大笑い

デイサービス響で「敬老の日演芸会」



黒田節の踊りを披露するスタッフ

演芸会に先立ち、この日の昼食には、特製ちらし寿司が振舞われました。直径五センチメートルもある大きな寿司桶でつくられたちらし寿司。イクラもトッピングされました。演芸会では、最初にカラフルなムービーにレイを飾ったフラガールが登場。ハワイア

ンメロデイにあわせて踊るスタツフたちに、目を細めていました。このあと、和服姿に着替えたスタツフによる黒田節の踊りや、おでんを食べた



二人羽織を熱演するスタッフ

立つ、座る、移動する 介助技術の基礎を体得する

10月27日
下山名月さんの基礎講座

下山名月さんの介護技術基礎講座が十月二十七日に当センターにて開催されます。プロの介護職として身につけたい自立支援のための介助技術。下山さんの講座は、基本となる理論と技術をわかりやすい解説とていねいな実地指導で体得できる場です。この機会にぜひ、「目からウロコが落ちる」セミナーを体験してください。受講料は四千元。申し込みは〇四四・九五五・一七一ーまで。詳しくはホームページをご覧ください。



大震災時の対応などについて意見を交換

グループホーム響運営推進会議

大災害時の対応や心構えについて意見を交換

グループホーム響の運営推進会議が、このほど同センターで開催されました。会議には、栗谷町内会会長や老人クラブ連合会会長を

はじめ、ご近所の方、ご家族のかたなど十名が参加しました。はじめに佐藤管理者からご利用者の最近の状況の報告があったあ

と、地震や風水害等の大災害時など緊急時における対応について、参加者全員と意見を交換しました。また、施設での避難訓練や備

蓄状況などと合わせて、大災害時にはセンターを一時避難所として活用することも参加全員で確認しました。